

令和元年7月22日
島根県芸術文化センター「グラントワ」
(島根県立石見美術館)
総務広報課 担当：田原、吉岡、野田
電話：0856-31-1863
Fax：0856-31-1884

島根県立石見美術館

コレクション展「100年前のファッション」の開催について

今から100年前のヨーロッパで、女性のファッションに大きな変化が起きました。第一次世界大戦(1914-1918)により男性が戦争にとられ女性の社会進出が進んだことが、その変化をもたらした大きな要因です。戦争を経て、女性服はより機能的で活動的なものへと変わっていきました。

今回の展示では、日常着、スポーツウエア、リゾートウエアなどの服と版画により100年前の女性ファッションをご紹介します。ここに、機能的であることがエレガンス(優美さ)の重要な要素となる、という美意識の変化を見てとることができるでしょう。

記

1. 会 期 令和元年7月24日(水)～9月2日(月)

休 館 日：毎週火曜日、ただし8月13日は開館

開館時間：10:00～18:30(展示室への入場は18:00まで)

2. 会 場 島根県立石見美術館 展示室B(グラントワ内)

3. 概 要 石見美術館所蔵品より、主として1920年代前半のヨーロッパのファッションの動向を衣装と版画により紹介する

4. 展示作品 衣装6点、版画6点、アクセサリ2点(予定)

5. 主な作品

① 作者不詳《ビーチ・アンサンブル》1910-1920年

② ジョルジュ・ルパップ《勝利》雑誌『今日の流行とおしゃれ』より 1919年

①



②



※別途、民間の配信サービスを利用し情報発信する予定です。